

長住郎 3

2階建て枠組壁工法一戸建て住宅 自己評価書 設計内容説明書

平成 年 月 日

物件名称 : サンプル物件 (自己評価書、設計内容説明書)
建築場所 : 東京都
設計者 : 東京デンコー
評価者 :

自己評価書

建築物の名称	サンプル物件 (自己評価書、設計内容説明書)
建築物の所在地	東京都
設計者氏名	東京デンコー
評価者氏名	

- 必須項目 -

	性能表示事項	自己評価結果	評価方法
1 構造の安定に関する事	1-1 耐震等級 (構造躯体の倒壊等防止)	等級: 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	1-2 耐震等級 (構造躯体の損傷防止)	等級: 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	1-3 その他 (地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	免震建築物 その他	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	1-4 耐風等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	等級: 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	1-5 耐積雪等級 (構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	等級: 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	該当区域外		
2 火災時の安全に関する事	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	・許容支持力等 地盤[30.0 kN/m ²] 杭 [kN/本] ・地盤調査方法等 地盤調査方法 (スウェーデン式サウンディング試験)	-
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	直接基礎 構造方法[RC造] 形式[べた基礎]	-
		杭基礎 杭種[] 杭径[cm] 杭長[m]	-
2 火災時の安全に関する事	2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	等級: 4 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	2-4 脱出対策 (火災時)	直通階段に直接通ずるバルコニー 避難器具 その他	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	該当なし		

	性能表示事項	自己評価結果	評価方法
2 火災時の安全に関すること (つづき)	2-5 耐火等級 [延焼のおそれのある部分(開口部)] 該当なし	等級： 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	2-6 耐火等級 [延焼のおそれのある部分(開口部以外)] 該当なし	等級： 4 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
3 劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策等級 (構造躯体等)	等級： 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
4 維持管理への配慮に関すること	4-1 維持管理対策等級 (専用配管)	等級： 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	4-2 維持管理対策等級 (共用配管) 一戸建て住宅のため該当なし	等級： 3 2 1	
	4-3 更新対策等級 (共用排水管) 一戸建て住宅のため該当なし	等級： 3 2 1	
5 温熱環境に関すること	5-1 省エネルギー対策等級	等級： 4 3 2 1 地域区分：	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
6 空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等)	製材等(製材、丸太、単層フローリング)を使用 特定木質建材を使用 その他の建材を使用	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	ホルムアルデヒド発散等級 該当なし(内装) 該当なし(天井裏等)	内装 等級： 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
		天井裏等 等級： 3 2	
6-2 換気対策	・居室の換気対策 居室： 機械換気設備 その他 ()	台所： 機械換気設備 換気のできる窓 なし 浴室： 機械換気設備 換気のできる窓 なし 便所： 機械換気設備 換気のできる窓 なし	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による

	性能表示事項	自己評価結果	評価方法
7 光・視環境に関すること	7-1 単純開口率	[26]%以上	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	7-2 方位別開口比	北面 [12]%以上 東面 [5]%以上 南面 [63]%以上 西面 [18]%以上 真上 [0]%	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
9 高齢者等への配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級 (専用部分)	等級 : 5 4 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	9-2 高齢者等配慮対策等級 (共用部分) 一戸建て住宅のため該当なし	等級 : 5 4 3 2 1	
10 防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策	[1階] 区分 a 侵入防止上有効な措置 シャッター又は雨戸による対策を含む その他 該当する開口部なし 区分 b 侵入防止上有効な措置 シャッター又は雨戸による対策を含む その他 該当する開口部なし 区分 c 侵入防止上有効な措置 シャッター又は雨戸による対策を含む その他 該当する開口部なし	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
		[2階] 区分 a 侵入防止上有効な措置 シャッター又は雨戸による対策を含む その他 該当する開口部なし 区分 b 侵入防止上有効な措置 シャッター又は雨戸による対策を含む その他 該当する開口部なし 区分 c 侵入防止上有効な措置 シャッター又は雨戸による対策を含む その他 該当する開口部なし	

- 選択項目 -

	性能表示事項	自己評価結果	評価方法
8 音環境に関すること	8-4 透過損失等級 (外壁開口部)	等級(北面) : 3 2 1	評価方法基準による 特別評価方法認定による 住宅型式性能認定による 型式住宅部分等製造者の認証による
	該当なし(北面)	等級(東面) : 3 2 1	
	該当なし(東面)	等級(南面) : 3 2 1	
	該当なし(南面)	等級(西面) : 3 2 1	
	該当なし(西面)	等級(北面) : 3 2	
	該当なし(北面)		

設計内容説明書

(第一面)

の欄を設計者が記入のこと

建築物の名称	サンプル物件 (自己評価書、設計内容説明書)
建築物の所在地	東京都
設計者氏名	東京デンコー
評価者氏名	

- 必須項目 -

	性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄	
			項目	設計内容	記載図書		
構造の安定に関する こと	耐震等級 耐風等級 耐積雪等級	枠組	土台	・寸法形式 (404)	仕上表 伏図 基礎詳細		
			たて枠	・寸法形式 (204)、間隔 (455 mm)			
	耐震等級 評価対象外 (免震建築物) 耐積雪 等級該当 区域外	耐力壁	耐力壁の方式	面材のみによる 筋かい併用		仕上表 伏図 壁量計算 書 部材表	
				外壁面材 耐力壁	・種類 (構造用合板1級) 厚さ (7.5 mm) ・くぎ打ち (種類 CN50) 間隔 (100 mm)		
			・種類 (構造用合板2級) 厚さ (9 mm) ・くぎ打ち (種類 BN50) 間隔 (150 mm)				
			内壁面材 耐力壁	・種類 (せっこうボード) 厚さ (12 mm) ・くぎ打ち (種類 CN50) 間隔 (200 mm)			
				・種類 (構造用合板1級) 厚さ (7.5 mm) ・くぎ打ち (種類 BN50) 間隔 (100 mm)			
			筋かい 耐力壁	・寸法形式 (1 mm × 2 mm)			
			存在壁量	・X方向 (1階 3 cm、2階 4 cm) うち準耐力壁 (1階 5 cm、2階 6 cm)			
				・Y方向 (1階 7 cm、2階 8 cm) うち準耐力壁 (1階 9 cm、2階 10 cm)			
				必要壁量 ・X方向 (1階 11 cm、2階 12 cm) ・Y方向 (1階 13 cm、2階 14 cm)			
			壁量計算によらない				
	床組等	2階床面	・面材の種類 (構造用合板) 厚さ (15 mm) ・根太 (寸法形式 210) 間隔 (455 mm) ・くぎ打ち (種類 CN50) 間隔 (455 mm)	仕上表 伏図 部材表			
		小屋床面	・面材の種類 (構造用合板2種) 厚さ (12 mm) ・根太 (寸法形式 410) 間隔 (455 mm) ・くぎ打ち (種類 CN90) 間隔 (400 mm)				
	屋根面	屋根勾配	・勾配 (6 寸)		仕上表 伏図 計算書		
屋根面		・面材の種類 (構造用合板特類2級) 厚さ (9 mm) ・垂木 (寸法形式 206) 間隔 (455 mm) ・くぎ打ち (種類 CN50) 間隔 (455 mm)					

の欄を設計者が記入のこと

	性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
構造の安定に関すること	耐震等級 耐風等級 耐積雪等級 (つづき)	接合部	金物の品質	・品質 (Cマーク金物)	仕上表 計算書	
			1階外壁	・ () 金物 (HD-B25) ・ () 金物 (HD-B15) ・ () 金物 (2-S-65) ・ () 金物 (2-S-45)		
			1階内壁	・ (115) 金物 (105) ・ (116) 金物 (106) ・ (117) 金物 (107)		
			2階外壁	・ () 金物 (2-SW-67) ・ () 金物 (2-S-65) ・ () 金物 (2-S-65) ・ () 金物 (111)		
			2階内壁	・ (118) 金物 (112) ・ (119) 金物 (113) ・ (120) 金物 (114)		
		構造躯体	免震建築物	免震建築物 平成12年建設省告示第2009号第1第3号に規定されるもの ・同告示第2の該当する号 一 (四号建築物) 二 (建築基準法第20条第二号に掲げる建築物) 三 (時刻応答解析を行い大臣認定取得) ・免震層、免震材料の維持管理に関する計画 有 無 ・敷地の管理に関する計画 [有 無] その他 ()	床伏せ図 部材リスト 構造計算書	
	地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	基礎・1 (寸法・ 配筋等)	根入れ深さ	・深さ (240 mm)	仕上表 基礎伏図	
			基礎の各部寸法	・立上り部分の高さ (330 mm) ・厚さ (150 mm) ・底盤の寸法 (厚さ 150 mm、幅)		
			基礎の配筋	・主筋 (径 13 mm) ・標準部の補強筋 (径 10 mm) ・開口直下の補強筋 (径 2-13 mm)		
			アンカーボルト	・品質 (A-16) ・埋込み長さ (400 mm) ・位置・間隔 (建物出入隅部、開口脇部 間隔2m以下) ・地盤の種類 (第2種) ・許容応力度 (30.0 KN/m ²) ・設定方法 (スウェーデン式サウンディング試験)		
	地盤	地盤の種類・支持力		仕上表		
	地業	地業	・材料 [割栗 砕石 その他()] ・締め固め方法 [ランマー その他()]	仕上表 基礎伏図		
基礎の構造方法及び形式	基礎・2 (形式)	基礎の構造方法	鉄筋コンクリート造 無筋コンクリート造 その他()	仕上表 伏図 基礎詳細		
		基礎の形式	布基礎 べた基礎 その他()			
火災時の安全に関すること	感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)	感知警報装置	感知部分の設置場所等	・種類 (自火報又は同等品 住警器又は同等品 その他) ・設置場所 種別 検定番号 [全ての居室 () ()] [一の居室 (紫煙式煙感知器) (鑑ヶ第3～35号)] [階段 (紫煙式煙感知器) (鑑ヶ第3～35号)] [廊下 () ()] [台所 (定温式熱感知器) (鑑ヶ第6～36号)]	仕上表 平面図	
			警報部分の性能	・設置箇所 () ・検定番号等 ()		
	脱出対策 (3階以上)	避難器具の種類	直通階段に直接通ずるバルコニー 避難器具 (滑り棒 滑り台 緩降機 避難用タラップ 避難ロープ 避難はしご 避難橋 救助袋) その他	仕上表 平面図		

の欄を設計者が記入のこと

	性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄	
			項目	設計内容	記載図書		
火災時の安全に関する こと	耐火等級 (延焼の恐れのある部分・ 開口部)	開口部の 耐火性能	防火設備の 仕様等 (耐火性能 が最も低い もの)	・サッシ・ガラスの種別 (アルミサッシ、網入り6.8mm) ・認定番号等 (防火設備 住宅防火戸) ・耐火時間 (20 分)	仕上表 平面図 配置図		
			外壁・ 軒裏の 構造	外壁の構造 等 (耐火性能 が最も低い もの)	・構造・材料 (軽量モルタル 16mm) ・認定番号 (PC030BE-9190) ・耐火時間 (45 分)	仕上表 矩形図 配置図	
	軒裏の構造 等 (耐火性能 が最も低い もの)	・構造・材料 (スラグせっこう板 11mm) ・認定番号 (QF045RS-9001) ・耐火時間 (45 分)		仕上表 矩形図 配置図			
劣化の軽減に関する こと	劣化対策 等級 (構造矩 体等)	外壁の 枠組等	外壁の構造 等 (地面から 1 m)	・外壁の構造 (通気構造等 その他)	仕上表 伏図 矩計図		
				・枠組部 樹種 (aaaaaa) 薬剤処理等 (工場 優良木質建材等認証) その他 (bbbbbb)			
				・外壁下地 種類 (パーティクルボード) 薬剤処理[有 (方法 工場 JIS-K-1570 + A-9002) 無]			
	土台	防腐・防蟻 処理	・土台に接する外壁下端の水切り (有 無)			仕上表 伏図 矩計図	
			・土台の樹種 () ・薬剤処理[有 (方法 加圧注入) 無]				
	地盤	防蟻措置	・防蟻措置 (べた基礎等 土壌処理 その他) ・土壌処理[有 (方法 現場塗布) 無]			仕上表 矩計図	
			浴室・ 脱衣室 の防水	防水上の措 置	・浴室 (浴室ユニット 防水上有効な仕上 その他の防水措置 (方法))		
	・脱衣室 (防水上有効な仕上 その他の防水措置 防腐措置) (方法)						
基礎高さ	基礎高さ	・地盤面から基礎上端までの高さ (430 mm)			仕上表 矩形図 基礎詳細		
床下防 湿・換 気措置	防湿方式	・防湿方法[コンクリート (厚さ 150 mm) 防湿フィルム (厚さ 0.1 mm) ・防湿フィルムの場合の材料 (プラスチック系) 認定番号 (JIS K 6930)			仕上表 基礎伏図 矩形図		
		換気措置	基礎部の開口 (外周部の設置間隔 m) (開口高さ mm、幅 mm) ねこ土台 (有効面積 20 cm ² /m、高さ 200 cm)				
小屋裏	小屋裏換気	・換気口の位置 (給気口：軒裏 排気口：軒裏) ・換気口の面積の天井面積に対する割合 (1/250)			仕上表 立面図 計算書		

の欄を設計者が記入のこと

	性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
維持管理への配慮に関すること	維持管理対策等級 (専用配管)	専用配管	コンクリート内埋込み配管	<ul style="list-style-type: none"> ・排水管 (無 有) ・給水管 (無 有) ・ガス管 (無 有) 	平面図 矩形図 基礎伏図	
		地中埋設管	地中埋設管上のコンクリート打設	<ul style="list-style-type: none"> ・排水管 (無 有) ・給水管 (無 有) ・ガス管 (無 有) 	平面図 基礎伏図	
		専用排水管	排水管の清掃措置	<ul style="list-style-type: none"> ・便所 [(排水ますに隣接 掃除口 (露出又は開口有))] ・その他の水まわり [(トラップ 掃除口 (露出又は開口有))] 	平面図	
		配管点検口	主要接合部等の点検措置	<ul style="list-style-type: none"> ・排水管と設備機器の接合部 [(露出 開口有 その他 ())] ・給水管と設備機器の接合部 [(露出 開口有 その他 ())] ・給水管のバルブ及びヘッダー [(露出 開口有 その他 ())] ・ガス管のバルブ及びヘッダー [(露出 開口有 その他 ())] 	平面図	
温熱環境に関すること	省エネルギー対策等級	躯体の断熱性能等	地域区分	・地域区分 (地域)	仕上表 矩形図 平面図 計算書 断面詳細図 cccc	
			熱損失係数等	・熱損失係数 (Q 値) 基準値 (1) W/m ² K 設計値 (2) W/m ² K		
			熱貫流率	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根又は天井 全て設計値を記入 (3) W/m²K ・壁 (4) W/m²K ・外気に接する床 (5) W/m²K ・その他の床 (6) W/m²K ・外気に接する土間床等の外周 (7) W/m²K ・その他の土間床等の外周 (8) W/m²K 		
			断熱材の施工方法	・施工方法 充填断熱工法 外張断熱工法		
			各部の断熱材の種類と厚さ	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根 (不要) (10) mm ・天井 (グラスウール24K 170mm) (20) mm ・大壁 (グラスウール24K 90mm) (30) mm ・真壁 (グラスウール32K) (40) mm ・外気に接する床 (該当なし) (50) mm ・その他の床 (ポリエチレンフォーム3種 60mm) (60) mm ・土間床等の外周部の外気に接する部分 (不要) (70) mm ・土間床等の外周部のその他の部分 (不要) (80) mm 		
			結露防止	結露の発生防止対策		
		部位	室内側透湿抵抗R'r	外気側透湿抵抗R'o	透湿抵抗比	
		(外壁)	(1)	(4)	(7)	
		(天井)	(2)	(5)	(8)	
		(屋根)	(3)	(6)	(9)	

の欄を設計者が記入のこと

	性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
空気環境に関すること	全般換気措置	全般換気措置		・有効相当隙間面積 (cm^2/m^2) 機械換気 自然換気 その他	仕上表 平面図	
			機械換気	・換気設備性能 (風量 換気回数0.5回/h以上の換気量) ・換気方式[(給気機+排気機(第1種) 給気機+排気口 (第2種) 給気口+排気機(第3種))] ・端末換気口の設置箇所 (居間、台所) ・居室出入口の通気措置 (ドアのアnderカット・ふすま・障子等 無) ・最大ダクト長・曲がり・分岐数 (ダクトなし)		
			自然換気	・居室出入口の通気措置 (ドアのアnderカット・ふすま・障子等 無) ・給排気口の有効開口面積の合計 (cm^2)		
	換気設備	換気設備	台所	機械換気 換気窓 無	仕上表 平面図	
	浴室	機械換気 換気窓 無				
	便所	機械換気 換気窓 無				
光・視環境に関すること	単純開口率	開口部 (単純開口率)	居室の面積に対する開口部の割合	・居室の床面積の合計 (68.74 m^2) ・居室の開口部の面積の合計 (18.64 m^2) ・単純開口 (26%)	平面図	
	方位別開口比	開口部 (方位別開口比)	方位別開口部の面積合計の比	方位別開口部面積の合計 (18.64 m^2) 方位別開口比 北 (2.80 m^2) (12%) 東 (0.96 m^2) (5%) 南 (11.52 m^2) (63%) 西 (3.36 m^2) (18%) 真上 (0.00 m^2) (0%)	平面図 計算書	
高齢者等への配慮に関すること	高齢者等配慮対策等級 (専用部分)	部屋の配置等	特定寝室と同一階にある室	・特定寝室 (1階、室名 和室1)	平面図	
				・特定寝室と同一階にある室 玄関 便所 浴室 食事室 洗面所 脱衣室		
				・ホームエレベーター[無 有] ・ホームエレベーター出入口の幅員 (mm)		
	段差	出入口等 (日常生活空間)	・玄関出入口 くつずりと玄関外側 (20 mm) くつずりと玄関土間 (0 mm) ・玄関上がりかまち (180 mm) ・浴室出入口 (20 mm) ・バルコニー出入口 (mm)	平面図		
その他(日常生活空間外)			・室名 (mm)			
階段	勾配等	・けあげ (193.3 mm) ・踏面 (260 mm) ・勾配 ($5.2 / 7$)	平面図			
		蹴込み			・蹴込み寸法 (20 mm) ・蹴込み板 (無 有)	

性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
高齢者等への配慮に関すること	階段 (つづき) (専用部分) (つづき)	形式等	・階段の形式 (折り返し(60°+30°+30°+60°)) ・最上段の通路等への食い込み (無 有) ・最下段の通路等への突出 (無 有)		
		滑り防止	・滑り止め (無 有、路面と同一面)		
		段鼻	・段鼻の出 (無 有)		
	手すり	手すりの設置 (日常生活空間)	・階段 (両側設置 片側設置) 手すり高さ (800 mm)	仕上表 平面図 矩計図	
			・便所 (設置)		
			・浴室 (浴室出入 浴槽出入 浴槽立ち座り 姿勢保持 洗い場立ち座り)		
			・玄関 (設置 設置可)		
		・脱衣室 (設置 設置可)			
		転落防止手 すりの設置	・バルコニー 腰壁の高さ (1000 mm) 手すり高さ (腰壁より 床面より 1100 mm)		
			・窓(2階) 窓台の高さ (800 mm) 手すり高さ (窓台より 床面より mm)		
	・窓(3階) 窓台の高さ (mm) 手すり高さ (窓台より 床面より mm)				
	通路及び出 入口の幅 員	通路の幅員	・廊下及び階段 腰壁の高さ (1000 mm) 手すり高さ (腰壁より 床面・踏 mm)	平面図	
			・手すり子の内法寸法 (110mm以下 110mm超える)		
		出入口の幅 員	・最小有効幅員 (780 mm) 柱等の箇所 (mm)		
			・玄関 (850 mm)		
			・浴室出入口 (680 mm)		
			・玄関・浴室出入口以外の室の出入口 (最小幅員 工事を伴わない撤去により対応可 軽微な改造により対応可) 650 mm)		
	寝室、 便所及 び浴室 (日常 生活空 間)	浴室の寸法	・内法の短辺寸法 (1600 mm) ・内法面積 (2.56 m ²)	平面図	
		便所の寸法 等	・内法の短辺寸法 (795 mm) 工事を伴わない撤去により対応可 軽微な改造により対応可 ドア開放により対応可		
			・内法の長辺寸法 (1705 mm) 工事を伴わない撤去により対応可 軽微な改造により対応可 ドア開放により対応可		
			・便器の形式 (腰掛け式 その他)		
		特定寝室の 面積	・内法面積 (9.21 m ²)		

の欄を設計者が記入のこと

	性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
音環境に関する こと	透過損失 等級 (外壁開 口部)	開口部 の遮音 性能	北の方位の サッシ・ド ア及びドア セット (遮音性能 が最も低い もの)	JISの遮音等級表示品 (T-4 T-3 T-2 T-1) その他試験を行うもの (24.3 dB) 試験機関 (YKK-AP中央試験所) 試験番号 (T-TT0012)	仕上表 平面図	
			北の方位の サッシ・ド ア及びドア セット (遮音性能 が最も低い もの)	JISの遮音等級表示品 (T-4 T-3 T-2 T-1) その他試験を行うもの (24.1 dB) 試験機関 (YKK-AP中央試験所) 試験番号 (T-TT0012)		
			北の方位の サッシ・ド ア及びドア セット (遮音性能 が最も低い もの)	JISの遮音等級表示品 (T-4 T-3 T-2 T-1) その他試験を行うもの (24.5 dB) 試験機関 (YKK-AP中央試験所) 試験番号 (T-TT0012)		
			北の方位の サッシ・ド ア及びドア セット (遮音性能 が最も低い もの)	JISの遮音等級表示品 (T-4 T-3 T-2 T-1) その他試験を行うもの (24.6 dB) 試験機関 (YKK-AP中央試験所) 試験番号 (T-TT0012)		

性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
防犯に関する こと [1 階]	開口部の 侵入防止 対策 [1 階]	住戸の出入り口 (区分 a)	戸及び錠による対策	・対象箇所 (1 階 : 玄関、勝手口) ----- ・戸の性能 [C P 表示品 その他 ()] ガラスの性能 対象外 対象 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・鍵の数 (2 以上装着) 1 以上の鍵 [C P 表示品 ・ デッドボルト 鎌式 その他] 1 以上の鍵のサムターン (防犯性向上)	建具表 仕上表 平面図 立面図
			上記と同等の対策	・対象箇所および対策 ()	
			雨戸等による対策	・対象箇所 (1 階 :) ----- ・種類 [雨戸 シャッター その他 ()] ・性能 [C P 表示品 その他 ()]	
			その他	・対象箇所および対策 ()	
	外部からの 接近が比較 的容易な開 口部 (区分 b)	開閉機構あり	サッシおよびガラスによる対策	・対象箇所 (1 階 : 窓) ----- ・サッシの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ガラスの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・クレセント等 (2 以上装着)	建具表 仕上表 平面図 立面図
			戸および錠による対策	・対象箇所 (1 階 :) ----- ・戸の性能 [C P 表示品 その他 ()] ガラスの性能 対象外 対象 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・鍵の数 (2 以上装着) 1 以上の鍵 [C P 表示品 ・ デッドボルト 鎌式 その他] 1 以上の鍵のサムターン (防犯性向上)	
			上記と同等の対策	・対象箇所および対策 ()	
			雨戸等による対策	・対象箇所 (1 階 :) ----- ・種類 [雨戸 シャッター 面格子 その他 ()] ・性能 [C P 表示品 その他 ()]	
			その他	・対象箇所および対策 ()	
			ガラスによる対策	・対象箇所 (1 階 :) ----- ・ガラスの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無]	
		開閉機構なし	雨戸等による対策	・対象箇所 (1 階 :) ----- ・種類 [雨戸 シャッター 面格子 その他 ()] ・性能 [C P 表示品 その他 ()]	
			その他	・対象箇所および対策 ()	

の欄を設計者が記入のこと

性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
防犯に関する こと(つづき)	開口部の 侵入防止 対策 [1階] (つづき)	その 他の 開口 部 (区 分c)	開閉 機構 あり	サッシおよびガラスによる対策 ・対象箇所 (1階 :) ----- ・サッシの性能 [C P表示品 その他 ()] ・ガラスの性能 [C P表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・クレセント等 (2以上装着)	建具表 仕上表 平面図 立面図	
			戸および錠による対策 ・対象箇所 (1階 :) ・戸の性能 [C P表示品 その他 ()] ガラスの性能 対象外 [C P表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・鍵の数 (2以上装着) 1以上の鍵 [C P表示品・デッドボルト鎌式 その他] 1以上の鍵のサムターン (防犯性向上)			
			上記と同等の対策 ・対象箇所および対策 ()			
			雨戸等による対策 ・対象箇所 (1階 :) ----- ・種類 [雨戸 シャッター 面格子 その他 ()] ・性能 [C P表示品 その他 ()]			
			その他 ・対象箇所および対策 ()			
	開閉 機構 なし	ガラスによる対策 ・対象箇所 (1階 :) ----- ・ガラスの性能 [C P表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無]	評価対象 外の開口 部	開口部の大きさ、対象箇所 () () () () () () () ()	建具表 仕上表 平面図 立面図	
		雨戸等による対策 ・対象箇所 (1階 :) ----- ・種類 [雨戸 シャッター 面格子 その他 ()] ・性能 [C P表示品 その他 ()]		開口部の大きさ		対象箇所
		その他 ・対象箇所および対策 ()				

性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
防犯に関する こと [2 階]	開口部の 侵入防止 対策 [2 階]	住戸の出入り口 (区分 a)	戸及び錠による対策	・対象箇所 (2 階 :) ----- ・戸の性能 [C P 表示品 その他 ()] ガラスの性能 対象外 対象 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・鍵の数 (2 以上装着) 1 以上の鍵 [C P 表示品 ・デッドボルト鎌式 その他] 1 以上の鍵のサムターン (防犯性向上)	建具表 仕上表 平面図 立面図
			上記と同等の対策	・対象箇所および対策 ()	
			雨戸等による対策	・対象箇所 (2 階 :) ----- ・種類 [雨戸 シャッター その他 ()] ・性能 [C P 表示品 その他 ()]	
			その他	・対象箇所および対策 ()	
	外部からの 接近が比較 的容易な 開口部 (区分 b)	開閉機構あり	サッシおよびガラスによる対策	・対象箇所 (2 階 : 窓) ----- ・サッシの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ガラスの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・クレセント等 (2 以上装着)	建具表 仕上表 平面図 立面図
			戸および錠による対策	・対象箇所 (2 階 :) ----- ・戸の性能 [C P 表示品 その他 ()] ガラスの性能 対象外 対象 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・鍵の数 (2 以上装着) 1 以上の鍵 [C P 表示品 ・デッドボルト鎌式 その他] 1 以上の鍵のサムターン (防犯性向上)	
			上記と同等の対策	・対象箇所および対策 ()	
			雨戸等による対策	・対象箇所 (2 階 :) ----- ・種類 [雨戸 シャッター 面格子 その他 ()] ・性能 [C P 表示品 その他 ()]	
		開閉機構なし	ガラスによる対策	・対象箇所 (2 階 :) ----- ・ガラスの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無]	
			雨戸等による対策	・対象箇所 (2 階 :) ----- ・種類 [雨戸 シャッター 面格子 その他 ()] ・性能 [C P 表示品 その他 ()]	
			その他	・対象箇所および対策 ()	
			その他	・対象箇所および対策 ()	

の欄を設計者が記入のこと

性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄		
		項目	設計内容	記載図書			
防犯に関する こと(つづき)	開口部の 侵入防止 対策 [2 階] (つづき)	その 他の 開口 部 (区 分c)	開 閉 機 構 あ り	サッシおよびガラスによる対策	・対象箇所 (2 階 : -----) ・サッシの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ガラスの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・クレセント等 (2 以上装着)	建具表 仕上表 平面図 立面図	
				戸および錠による対策	・対象箇所 (2 階 : -----) ・戸の性能 [C P 表示品 その他 ()] ガラスの性能 対象外 対象 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無] ・鍵の数 (2 以上装着) 1 以上の鍵 [C P 表示品・デッドボルト鎌式 その他] 1 以上の鍵のサムターン (防犯性向上)		
				上記と同等の対策	・対象箇所および対策 ()		
				雨戸等による対策	・対象箇所 (2 階 : -----) ・種類 [雨戸 シャッター 面格子 その他 ()] ・性能 [C P 表示品 その他 ()]		
				その他	・対象箇所および対策 ()		
	評価対象 外の開口 部	開 閉 機 構 な し	開 閉 機 構 な し	ガラスによる対策	・対象箇所 (2 階 : -----) ・ガラスの性能 [C P 表示品 その他 ()] ・ウィンドウフィルム 不要 必要 [有 無]	建具表 仕上表 平面図 立面図	
				雨戸等による対策	・対象箇所 (2 階 : -----) ・種類 [雨戸 シャッター 面格子 その他 ()] ・性能 [C P 表示品 その他 ()]		
				その他	・対象箇所および対策 ()		
				開口部の大きさ、対象箇所	開口部の大きさ () () () () () () () ()		対象箇所 () () () ()